

匝瑳市 市民協働指針

概要版

そ 創意と工夫で
う 生み出す
さ 支え合う協働のまちづくり

本市では比較的郷土意識が高く、各集落内でのつながりや地元行事が各地で行われており、知らず知らずのうちに従来から「協働」の形態がとられてきました。こうした協働をさらに地域全体に根付かせ、より進化させるための新たなステージの「はじまり」として「匝瑳市市民協働指針」を策定しました。

この指針は、「協働」における基本的な考え方や方向性を示すもので、本指針を活用し、市民、地域活動団体、行政をはじめとする多様な主体が「協働」に対する理解を深め、一緒に汗をかき、それぞれの得意分野で力を発揮しながら協働するまちづくりを目指します。

千葉県匝瑳市

その時、私たちのまち・暮らしあはこうなるかも

人口減少の加速

20年後の平成47年には約2万8千人になると予想されています。

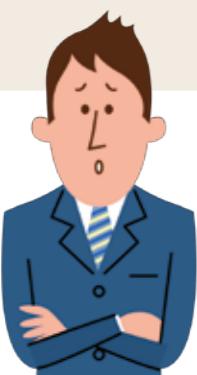
- 若者がまちを出て、家の後継者がいなくなってしまいます。
- 市民相互の交流がますます失われてしまします。
- 空き家が増え、まちの景観や安全面で影響が出てきます。
- 道路や公共施設などの適切な維持管理ができなくなります。



高齢化率の増加

平成47年には高齢化率が4割を超えると予想されています。

- 高齢者を支えるための施設や人材が不足し、きめ細かな支援ができなくなってしまいます。
- 地域の主体的な担い手（経済から福祉まで）がさらに少なくなってしまいます。
- 元気な高齢者には、社会を支える側として活躍していただくことが期待されます。



このままだと将来が不安だね
解決していかなければならぬ課題
がたくさんあるんだね

厳しい地方財政

税率が減り、社会保障関係費用が増え、より厳しい財政運営を強いられることが予想されます。

- 社会の変化に伴って生じた「新たな課題」に対応することが非常に難しくなります。
- 若い世代が定住するのに必要な取組ができないなり、人口流出が激しくなります。
- 従来どおりの行政サービスを量質ともに維持できず、自己責任で対応することを余儀なくされてしまいます。

本市の状況に即したまちづくり

画一的なまちづくりではなく、生活課題へのきめ細やかな対応や、地域の魅力を多角的に発信していく積極的な対応が求められています。

- 隣近所や地域での支え合いがまちづくりの大きな力となります。
- 本市の良さを活かしつつ、本市特有の地域課題を自分たちで解決していく必要があります。
- 地域住民の実情を丁寧に調査・把握していくながら、本市ならではの支え合いのまちづくりを展開していくことが住民の生活を守っていくことにつながります。
- さまざまな地域課題をめぐって、行政と住民がそれぞれ何をなすべきか、丁寧な話し合いを通じながら、解決につながる役割分担を見出していくことが必要となります。



匝瑳市の特性

「食」

- 地元で育まれる農産物や海産物は、私たちの「食」を豊かなものにしてくれています。
- 地元産の安心な食材を使った健康料理や地域の伝統料理を楽しむなど食育活動も盛んです。



自然環境

- 美しい里山や九十九里浜などの自然環境に恵まれています。
- 比較的自然災害が少ないことも特長のひとつです。



歴史・文化

- 歴史的建造物や地域に根ざした祭りなど数多くの有形・無形の文化財があります。
- 伝統を守りながらも、八重垣神社祇園祭の女神輿にみられるように、新しいやり方を取り入れる柔軟性を持っています。



産業・雇用

- 農業が盛んであり、特に日本有数の植木のまちです。
- みどり平工業団地に多くの工場が立地しています。
- 若者にとって魅力ある働く場が少ないことが課題です。

まちの特性を活かして
「協働のまちづくり」で課題を解決しよう！

生活環境

- 公共交通機関が少なく、学生の通学や高齢者の買い物、通院などに不可欠な交通手段の確保が課題です。
- 後継者不足により荒廃した農地や空き家が目立つようになっています。
- 駅周辺や商店街に一頃の活気が失われてきています。

地域活動

- 比較的地域住民同士のつながりが深く、共同体意識が強いまちです。
- 元気な高齢者が多く、活発な地域活動が行われています。
- 小学校単位での行事などが盛んに行われています。
- ごみ拾いや草刈りをするなど自分たちの地域をきれいにする活動が行われています。
- 区長会組織が全地域にわたり、活動しやすいまちです。
- 活動組織の高齢化が進んでいます。
- 旧住民と新住民との連帯感や団体・サークル間の横の連携が不足している等の課題もあります。



協働とは

(1) 協働って何? (協働の定義)

私たちの「協働」

地域における多様な主体が地域におけるさまざまな課題を共有し、「自分ごと」として捉えつつ、一緒に知恵を絞り、できることを持ち寄りながら、その解決に向けて連携・協力して取り組んでいくこと。

協働ってどのようなことなんだろう?



キャッチフレーズ

そ 創意と工夫で
う 生み出す
さ 支え合う協働のまちづくり

協働は、私たちみんなでまちづくりをするための手法の一つなんだね。



(2) 協働にとって大切なこと(協働の基本原則)

- ①【市民本位】 市民が主役であること
- ②【公益性】 地域課題の解決につながる取組であること
- ③【情報共有と対話】 課題認識や目的を共有すること
- ④【信頼関係】 各主体の意向を尊重し、相互に信頼し合うこと
- ⑤【主体性】 「自分ごと」として認識すること
- ⑥【補完性】 特性に応じた役割と責任を持つこと
- ⑦【独自性】 地域資源を活かした個性あるまちづくりを進めること
- ⑧【独創性】 創意工夫により、できる限りの可能性を模索すること

協働を進めていくには大切なことがあるんだね。



(3) さまざまな協働のかたち

ひとことで「協働」といっても、関係する主体やつながり方はさまざまです。その時々の目的や参加する主体、社会情勢などによって最適な実施方法について、対話を繰り返し、課題を共有しながら形づくられていきます。

協働のイメージ



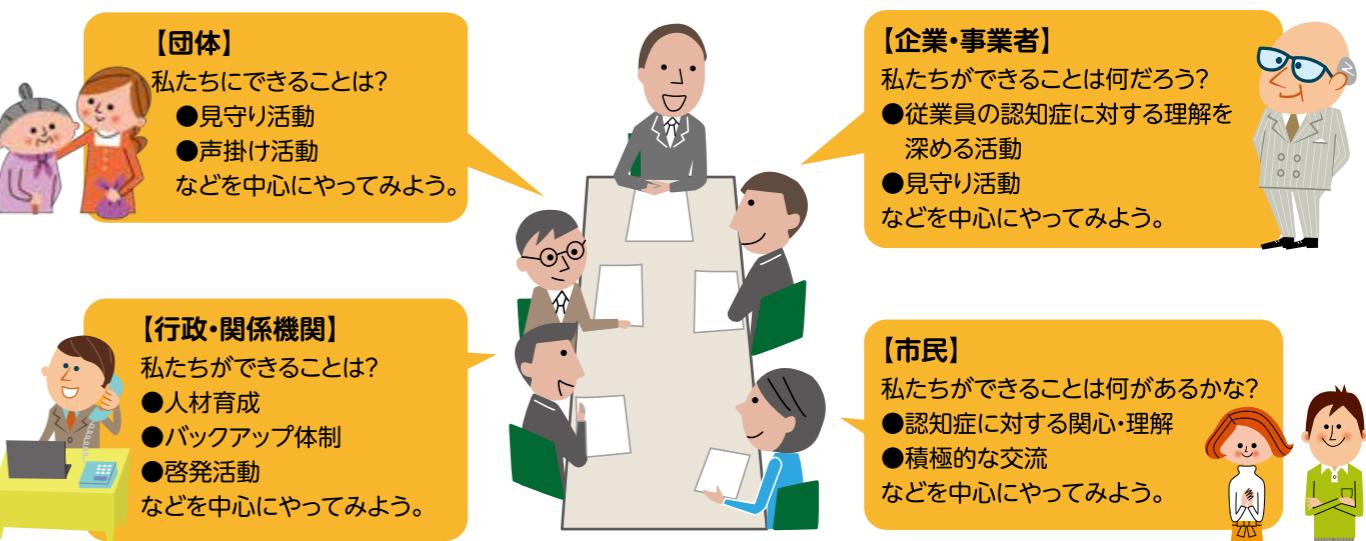
協働には、決まったかたちはなく、話し合いが大事なんだね。



例えば“協働”ってこんなこと

『認知症になんでも安心して暮らせるために』
～まちで、みんなで認知症を包み込む!!～

■協働による 取組イメージの一例 それぞれができるこ^トをしてみよう!



「認知症になんでも安心して生活できる環境整備に取り組む」という目標に向かって、話し合い、たくさんの人が取り組んでいます。たくさんの人がつながり、関わりあい、それぞれの力を活かしながら課題の解決や目的の達成に向かって取り組むことが、「協働」です。

匝瑳市における協働の取組例



【事例】地域ぐるみゴミゼロ運動

ゴミの散乱防止と再資源化の普及促進・啓発を目的に、全市的に、地域清掃を実施しています。自治会、各種団体、小中学校等の協力で、まちぐるみの清掃活動として定着しています。

【協働を進めるパートナー】

市民、地域活動団体、行政

【協働の分野】

生活環境

【事例】自主防災活動

地域の人達がお互い協力しながら、自主防災避難訓練を行い、災害に備えて、地域の防災力の向上に努めています。

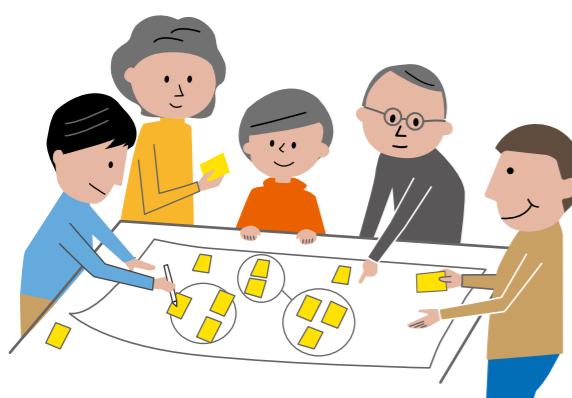


【協働を進めるパートナー】

市民、地域活動団体、行政

【協働の分野】

生活環境



【事例】匝瑳市市民協働のまちづくり委員会での指針検討

匝瑳市市民協働指針について、市民や団体の代表者で構成する委員会で検討し、市民の声を反映させた指針を作成しました。

【協働を進めるパートナー】

市民、地域活動団体、行政

【協働の分野】

行財政運営

協働を推進するために

協働を進めていくためにどんなことをしていくのかな？



「協働」を推進するために、協働の主体となる「ひと」を育て、それらをつなぐ「しくみ」をつくり、推進する「体制」を整備・充実させることが必要です。

(1)ひとづくり

市民意識の醸成

- 学校教育・生涯学習などにおける地域人材の活用と地域について学ぶ機会の拡充
- 文化活動や祭りなどへの参加を通じた地域への愛着形成の促進

協働を推進するリーダーの育成

- まちづくりに関する研修、講座、視察など各種支援
- 市職員が地域活動を体験する研修の実施



地域活動への参加促進

- 地域活動が「いつ、どこで、どのように実施するか」についての周知
- 地域活動に参加するきっかけづくりや参加への不安の解消
- 趣味や個人的関心から地域に関わることができる参加の機会の拡充

(2)しくみづくり

情報提供・情報共有

- 地域課題や市政の方向性、施策・事業の実施状況などの積極的な情報提供・情報公開
- 年齢や立場、環境が異なる人たちが情報を持ち合い、提供できるような場や機会の拡充

提案の場・機会

- まちづくりに対する意見や提案を行うことができる機会の拡充
- 提案の実現に向けた支援や連携・協力体制づくりの推進

コーディネート機能

- さまざまな立場の人たちが出会い、相互理解を深め、連携を模索できる場や機会の創出
- 幅広いネットワークと調整機能を持つコーディネーターの育成

協働のPDCA

- 各主体による取組を展開するための推進計画の策定
- 定期的な取組状況の点検・評価および計画の見直しの実施

協働を推進するために

(3)体制づくり

地域活動団体による活動の活性化

- 他団体との交流や情報交換、活動機会の拡充
- 活動を支える人材の育成・確保、活動内容の周知
- 活動資金の確保を図るなど、活動の幅を広げられるための工夫



企業・事業所における協働への参画

- 地域の発展や地域課題の解決に資する企業活動の拡充
- さまざまな企業・事業所や各種団体などとの話し合いの場への積極的な参加
- 地域活動に対する施設・設備などの貸し出しや寄付、ボランティア活動への参加・協力

行政における推進体制の強化

- 市民協働を推進する課などの明確化
- 協働推進のための府内の連携強化
- 協働に関する研修などへの積極的な参加
- 地域の実情把握および地域との交流・連携強化
- ファシリテーション能力の育成

連携・協力ネットワークの構築

- 団体同士の関係づくりと信頼関係の構築
- 多様な主体が参加するネットワークの組織化および参加促進
- 各主体の活動状況や課題、目指す方向性などを発信・共有できる場の創出

核・拠点づくり

- 協働を推進する協議会の立ち上げ
- 各主体の活動拠点、各種情報の発信やコーディネート機能を担うサポートセンターの設置

指針に基づいて、色々な取り組みを進めていくんですね！

市民と市民、市民と行政など、さまざまなかたちで協力連携しながらまちづくりを行う「協働」によるまちづくりで、より住みやすいまちを作りましょう！



匝瑳市市民協働指針(概要版)

発行日 平成28年3月
発行者 千葉県匝瑳市
編集 匝瑳市役所企画課
〒289-2198 千葉県匝瑳市八日市場ハ793番地2
TEL:0479-73-0081 FAX:0479-72-1114